

■ 新入生合宿研修に参加して

合宿研修実行委員のみなさん、ありがとう！

本郷キャンパス
1学年代表
河原治

今年の新入生合宿研修では、研修プログラムの中に新たに「クイズ大会」を導入しました。新しい行事のため、どうなることかと心配しながら当日を迎えましたが、実行委員の事前の準備や、当日の臨機応変な対応によって、予想以上の盛り上がりを見せてもらいました。実際に、実行委員は、事前にテレビ会議をしたり、キャンパスを移動して直接対話をしたりと、立案から実行計画まで、本当に良く頑張ってくれました。今回の大成功は、実行委員みんなの頑張りがあってこそだと思います。ありがとう。そして、お疲れ様でした。

■ 学生会・寮生会・学寮会の紹介

学生会とは

本郷キャンパス学生会長
物質化学工学科4年
伊東芳起

私たち学生会は、本校の学生に、より楽しく充実した高専生活を送っていただくために、7つの「局」に分かれて、高専祭や球技大会などの学校行事の運営のほか、予算の運用や、広報誌の発行、校外でのボランティア活動など、様々な活動を行っています。学生が自主的に様々な活動に取り組めるように、我々学生会執行部は全学生のリーダーとして活躍しています。学生会執行部一同、皆さんのキャンパスライフをサポートできるよう、努力いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。

本郷キャンパス学生会年間スケジュール

4月	始業式・対面式(5日)、あいさつ運動(8日) クラブ活動紹介(10,11日)、クラブ長会議(17日) 学生会評議会・各種委員会(24日)	10月	全体集会・全国高専体育大会報告会(1日) あいさつ運動(12日)、合同球技大会(8日) 第二回環境美化活動(23日)
5月	学生会総会(8日)、第一回環境美化活動(14日)	11月	高専祭(9,10日)
6月	AED講習会(22日)、キャンパス球技大会(23日)	12月	学生会総会・学生会長選挙(11日) クリスマス献血キャンペーン(15日)
7月	北陸地区高専大会壮行会(12日)	1月	あいさつ運動(9,10日)、学生会評議会(16日)
8月	統合10周年記念式典・特別講演会(21日) 北陸地区高専大会(6/29~7/7) サマー寮生キャンプ(4日)	2月	リーダー研修会(24日) 合同リーダー研修会(14日)、学生会発表「わがかけ」発行 全国高専体育大会壮行会・全体集会(9日)

寮生活の醍醐味

本郷キャンパス学生寮総代
機械システム工学科4年
東谷内裕

寮生活は素晴らしいものです。その理由の一つとして、交友関係がとても広がることがあげられます。普段の学校生活ではあまり関わらない他学科の人や、先輩、後輩と同じ空間で生活をします。そのため学年、学科を問わず遊んだり勉強などを相談したりできます。こういったことを繰り返していく内に絆が生まれ、良い信頼関係を築くことができます。これが寮生活の醍醐味だと思います。寮生活がより充実したものになるようにしたいです。

本郷キャンパス寮生会年間スケジュール

4月	新入寮生オリエンテーション・開寮(4日)、寮生集束(8日)	10月	第2回球技大会(16日)、夜後行(26日)
5月	寮生会総会(18日)、寮生総会(18日)	11月	高専祭・志願祭・前夜祭(8日)
6月	新入寮生歓迎会(23日)、開寮(21日)	12月	高専祭・志願祭(9,10日)
7月	開寮(8日)、第1回寮生球技大会(15日)	1月	たに徳会(4日)、寮内大決闘(19日)、開寮(21日)
8月	学生寮総会(21日)	2月	開寮(8日)、成人祝賀会(16日)
9月	寮ボントニア活動(町内清掃)(13日)	3月	寮生会総会(寮生会総代選挙)・予練会(23日)
	寮内会(10日)	4月	寮生会総会(寮生会総代選挙)・予練会(21日)
	寮内会(10日)	5月	1~2年生開寮(25日)
	寮内会(10日)	6月	4~5年生開寮(2日)

実りの多い合宿研修でした

射水キャンパス
1学年代表
河合均

5月16日、17日に能登青少年交流の家で1年生の合宿研修を行いました。各クラスから選ばれた実行委員と教員が協力して運営にあたり、1日目はオリエンティングとクイズ大会・校歌練習、2日目は本校カウンセラーの野寺美那さんによる心理教育講座を受講しました。例年と異なり、これらすべて、各クラス1名ずつで構成される班での活動でした。今年の学生は非常に協力的で、すべての活動をスムーズに終えることが出来ました。5年間の学校生活のよいスタートになったのではと思います。

将来の自分自身を見据えて

射水キャンパス学生会長
国際ビジネス学科4年
宮下日向子

令和になって初めての学生会は「維持と革新」をモットーに、平成まで受け継がれてきたものを吸収し、次に生かす開拓を意識して活動しています。学生会が率先して活動することで学生のニーズに応えた環境を整え、より充実した生活が送れるよう日々尽力しております。また、今年度は学生一人一人が主体となって運営していく行事ごとに力を入れたいと考えており、カッターレース大会などの伝統を「維持」しつつ、何か学生の為に新しい風を吹かせることができないかと、「革新」を模索しています。まだまだ開拓途中ではありますが、その先を常に見据えて学生会長として今後も邁進していきたいと思っています。

射水キャンパス学生会年間スケジュール

4月	対面式クラブ紹介(5日)	10月	第2回海浜清掃(2日)、合同球技大会(8日)
5月	一斉委員会(8日)、第1回海浜清掃(29日)	11月	ロボコン・東海北陸大会(20日)
6月	校門閉鎖(17日)	12月	1月 校門閉鎖(11日)、高専フェス
7月	北陸地区高専大会(6/29~7/7)	2月	2月 全体集会(20日)
8月	全体集会・壮行会(6日)	3月	3月 学生会長選挙(22日)
9月	全体集会(19日)、商船学科卒業式(20日)	4月	4月 合同リーダー研修会(14日)、卒業生を送る会(21日)

出会いと成長の場

射水キャンパス学寮会長
商船学科4年
有本香織

和海寮では現在200名を超える学生が生活をしています。その中で様々な人と出会うことが寮生活の大きな特徴だと思います。入学して最初に出会った先輩は今でも私の目標となっています。目指す存在が近くにいるからこそ、うまくいかないことがあっても諦めないでいられるのです。苦楽を共にする同級生は5年間一緒に夢を目指し、切磋琢磨する大切な仲間になります。先輩からは部活動や勉強の面で、人に教えることの難しさを学びました。寮生活は、多くの人と出会い成長する喜びを味わうことのできる貴重な経験になると思います。

射水キャンパス学寮会年間スケジュール

4月	入寮式(4日)	9月	開寮(18日)
5月	入学式(8日)	10月	10月 パarty(24日)
6月	選考訓練(18日)	12月	大掃除(12日)、クリスマス(18日)
7月	花火大会(17日)	1月	開寮(21日)
8月	大掃除(5日)、開寮(6日)	2月	開寮(7日)、寮長選挙(22日)

■ 担任一覧

本郷キャンパス					射水キャンパス					○ 学年代表	
学年	担任／副担任	機械システム工学科	電気制御システム工学科	物質化学工学科	学年	担任／副担任	電子情報工学科	国際ビジネス学科	商船学科	混合学級連絡調整主幹	
1年	担任	○ 河原 治(1組)、宮崎 真矢(2組)、仁木 康浩(3組)			1年	担任	近藤 周吾	那須野 育大	林 直人	森田 康文	寺崎 由紀子
	副担任	多田 和広(1組)、福田 知博(2組)、石黒 農(3組)				副担任	水本 巖	○ 河合 均	笹谷 敬二		
2年	担任	喜多 正雄	笠谷 昌弘	紙谷 智	2年	担任	大竹 由記子	山本 有希	櫻井 秀人		
	副担任	○ 増山 圭一	櫻井 豊	追野 奈緒美		副担任	的場 隆一	長谷川 博	○ 河合 雅司		
3年	担任	岡井 英樹	金子 慎一郎	間中 淳	3年	担任	伊藤 尚	クーパー トッド	○ 向瀬 紀一郎		
4年	担任	白根 正樹	百生 登	川淵 浩之		副担任	小熊 博	松原 義弘	檜谷 亮一		
5年	担任	池田 英俊	藤崎 明広	森 康貴	4年	担任	○ 篠川 敏行	萩原 信吾	山田 圭祐		
3年~5年学年補佐		高橋 勝彦	古川 裕人	後藤 道理	5年	担任	○ 由井 四海	村山 雅子	西井 典子		
					実習生	担任			中谷 俊彦		
	専攻科担当	エコデザイン工学専攻 豊嶋 剛司、北村 拓也、峰本 康正				専攻科担当	制御情報システム工学専攻 的場隆一	国際ビジネス学専攻 長谷川博	海事システム工学専攻 河合雅司		

■ ニュース&トピックス

「トビタテ！留学JAPAN」第5期派遣留学生に7名が採択されました。

「トビタテ！留学JAPAN」第5期派遣留学生に本校学生が採択されました。本企画は文部科学省がグローバル人材育成を行うための海外留学支援制度です。電気制御システム工学科3年生1名、電子情報工学科3年生1名・2年生1名、商船学科3年生から4名、計7名が選ばれました。今夏の2週間から3週間、アメリカの大学で開催されるサマーキャンプに参加する予定です。世界各国からの留学生や現地学生と共に、テクノロジーやプログラミングに関する知識やスキルなどを英語で学びます。

■ 阿蘇司教授が国立高専教員顕彰理事賞を受賞しました。

本校阿蘇司教授（電子情報工学科教授・専攻科長）が平成30年度国立高等専門学校教員顕彰において、国立高等専門学校機構理事賞を受賞しました。本教員顕彰は全国の国立高専から教育業績等が特に顕著な教員を表彰するもので、富山高専では9人目の受賞です。

阿蘇教授の顕彰題目は「教育と研究の持続的な融合による専攻科教育の高度化」です。先端的な研究を活かして教育活動への適用を行い、成果をあげるとともに学生教育への還元を図る努力が認められ、専攻科生の研究活動や地域・海外交流の活発化、他高専等との協力関係に基づいた専攻科教育の高度化に取り組んでいることなどが評価されました。

■ 秋季オープンキャンパス・進学個別相談会

中学生対象
秋季オープンキャンパス

11月10日(日) 射水キャンパス

11月16日(土) 本郷キャンパス

11月17日(日) 本郷キャンパス 射水キャンパス

中学3年生および保護者対象
進学個別相談会

11月24日(日) 本郷キャンパス 射水キャンパス

12月1日(日) 本郷キャンパス 射水キャンパス

■ 令和2年度入試情報

試験日	推薦による選抜	令和2年1月19日(日)
	学力検査による選抜および韓国女子特別選抜	令和2年2月16日(日)
試験科目	推薦による選抜	全学科共通
	学力検査による選抜	全学科共通 理科、英語、数学、国語、社会（マークシート方式）
	韓国女子特別選抜	機械システム工学科 電気制御システム工学科 物質化学工学科 電子情報工学科 商船学科 国際ビジネス学科
		理科、英語、数学、国語（マークシート方式）および面接 英語、数学、社会（マークシート方式）、小論文および面接

※正式な願書受付日程や試験日程、試験会場等の詳細は、令和元年度発行予定の「令和2年度入学募集要項」をご覧ください。

学校への連絡先	【本郷キャンパス】	【射水キャンパス】
代表連絡先	〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL 076-493-5402 FAX 076-492-3859	〒933-0293 射水市海老江線合1番2 TEL 0766-86-5100 FAX 0766-86-5110
欠席・遅刻の連絡	学務課教務担当：TEL 076-493-5405	学生課教務担当：TEL 0766-86-5145
授業料免除・奨学金課外活動	学務課学生担当：TEL 076-493-3590	学生課学生担当：TEL 0766-86-5135
学生寮関係	学務課学寮担当：TEL 076-493-5499	学生課学寮担当：TEL 0766-86-5133
FAXによる連絡	学務課：FAX 076-493-5488	学生課：FAX 0766-86-5130

高専通信 Vol.27 2019/7
TOYAMA KOSEN JOURNAL Vol.27

本郷キャンパス 〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL 076-493-5402
射水キャンパス 〒933-0293 射水市海老江線合1番2 TEL 0766-86-5100
https://www.nc-toyama.ac.jp

第3回とやまKOSENコラボフォーラムの開催について

8月1日(木)に第3回とやまKOSENコラボフォーラムを、以下の内容で開催いたします。

◆会場◆
大学コンシウム富山 射水キャンパス(射水線1) 富山駅前ビル2F

◆申込み◆ 受講無料
富山県(7/22(月)まで)FAXまたはメールにて申し込みください。(お昼食交流会は会場です。)

◆プログラム◆
13:10 富山高専の地域連携事例紹介
14:10 招待講演
15:20 技術顕彰委員会企業によるプレゼンテーション
16:00 富山高専の学術連携の現状と課題について
17:00 意見交換会(～19:00予定)

主催 富山高専専門学校 共催 富山高専専門学校技術振興会

KOSEN × 地域

第3回 とやまKOSENコラボフォーラム
2019年8月1日(木)13:00～16:20

◆会場◆
大学コンシウム富山 射水キャンパス(射水線1) 富山駅前ビル2F

◆申込み◆ 受講無料
富山県(7/22(月)まで)FAXまたはメールにて申し込みください。(お昼食交流会は会場です。)

◆プログラム◆
13:10 富山高専の地域連携事例紹介
14:10 招待講演
15:20 技術顕彰委員会企業によるプレゼンテーション
16:00 富山高専の学術連携の現状と課題について
17:00 意見交換会(～19:00予定)

主催 富山高専専門学校 共催 富山高専専門学校技術振興会



国立富山高等専門学校

- 機械システム工学科
- 電気制御システム工学科
- 物質化学工学科
- 電子情報工学科
- 国際ビジネス学科
- 商船学科
- 専攻科エコデザイン工学専攻
- 専攻科制御情報システム工学専攻
- 専攻科国際ビジネス学専攻
- 専攻科海事システム工学専攻



「平成31年度入学式」を挙行了しました

平成31年4月4日(木)、平成31年度入学式がオーバード・ホールにおいて挙行されました。式では、入学者の名前が一人ずつ読み上げられ、賞雅 寛而校長から入学許可が宣言されました。

賞雅校長から「社会に出てからはなかなかできない経験にチャレンジするレッツライフを過ごし、幅広く物事を判断できる人間に、そしてどのような社会変化にも対応できる人間に、大きく成長されることを心から願っています。」と式辞が述べられました。

続いて新入生を代表し、国際ビジネス学科 松本彩夏さんが「次世代を担う学生として、これからの社会に貢献できるよう、高い志をもち邁進していきたい。」と、またエコデザイン工学専攻 海老秀虎さんが、「社会人として必要な倫理観やグローバルな視野を身につけて世界で活躍できる人材になれるよう日々精進し続けることを誓います。」とそれぞれ力強く誓いの言葉を述べました。

入学者数

学科	計251名
機械システム工学科	41名
電気制御システム工学科	43名
物質化学工学科	42名
電子情報工学科	43名
国際ビジネス学科	41名
商船学科	41名
外国人留学生(学科3年次へ)	
物質化学工学科	1名(タイ)
編入学生(学科4年次へ)	
電子情報工学科	1名
専攻科	計45名
エコデザイン工学専攻	28名
制御情報システム工学専攻	14名
国際ビジネス学専攻	3名



本郷キャンパス 新1年生から一言

高専に入学して

本郷キャンパス
第1学年1組
青木一真

行きたかった高専に入学して、もう3か月が経ち90分の授業にも慣れてきました。最初は他学科の友達ができるか不安でしたが、今年から始まった混合学級により、一般科目の授業を共に受けたら、普段の学校生活を一緒に送ることで他学科の友達も作る事ができました。

部活動でもとても優しく、面白い先輩方と知り合えて、とても楽しいです。学習面では友達同士で集まって、わからないところを教えあうことで理解を深め、また友達同士の仲も深まっています。これからもっと専門の知識を学んでいくことになるので、今のうちに勉強の癖をつけておきたいです。

成長するために

本郷キャンパス
第1学年2組
東海由奈

高専生になって約3ヶ月が経過しました。今年から混合学級が始まり、学科の枠を超えて多くの友達できました。学習内容は難しく苦戦することも多々ありますが先生や先輩方、友達に助けをもらいながら充実したキャンパスライフをおくっています。

また、私は寮で生活しています。新しい環境に戸惑うこともありますが入り込んで成長できるようルールを守り、規則正しい生活を心がけてこれから5年間頑張ります。

高専生になって...

本郷キャンパス
第1学年3組
石金海人

高専生になって、約3ヶ月が経過しました。ようやく高専生活にも慣れ、様々な学科の友達を作ることができた僕も、初めは友達を作れるかなどと、たくさんの不安を抱えていました。しかし、今年から混合学級が始まったことにより、様々な学科の人たちと一緒にクラスになることができている。また、部活にも真剣に取り組め、毎日がとても楽しいです。もっと勉強と部活を両立させられるよう、努力していきたいです。



新入生合宿研修【左上】タペのついで(レクレーション)【左下】クイズ大会【中上】みんなで夕食【中下】のどじま水族館【右】実行委員のみなさん

射水キャンパス 新1年生から一言

将来の自分自身を見据えて

電子情報工学科
第1学年
中井健人

入学して3か月、高専生活にも慣れてきました。最初は新しい環境や90分授業、専門的な勉強などに戸惑いや不安もありましたが、同級生や先輩方、先生方のおかげで楽しい学校生活を送っています。高専は、自身のために使える時間の多いことが特徴です。部活動、学習、趣味と人それぞれでも、時間に余裕があるからこそ、将来の自分自身を見据えて今の自分ができることを考えられます。剣道部でも「次、自分たちの分まで」という先輩の言葉を胸に、自分たちで切磋琢磨し部活動を創っていく決意です。そして社会に出てから人々から必要とされるエンジニアになれるよう頑張っていきたいです。

夢に向かって

国際ビジネス学科
第1学年
松本彩夏

私たちは次世代を担うビジネスパーソンになるために高専に入学しました。今までは入学することを目標に学習してきましたが、高専に入学しそれぞれが新たな目標を見つけ、それを実現するため勉強に励んでいます。入学当初は90分授業に慣れず、さらに覚える内容も今までより多いため大変でした。しかし今では90分授業にも慣れ、部活動にも参加し、徐々に高専生活を充実させることができていると感じます。今後も自主的に学習や部活動、学校行事に取り組んでいきたいです。そして初心を忘れずに、それぞれの夢に向かって努力して、高専という環境や新たな知識を得られることに感謝して生活したいです。

充実した高専生活

商船学科
第1学年
梅村彩

富山高専に入学してから約3ヶ月が経ち、私は今とても充実した生活を送っています。なによりも教室で友達と話すことは、私の毎日の楽しみの一つです。勉強の面では、一般科目と専門科目どちらも学ぶので中学校のときよりも大変ですが、個性豊かなクラスメイトと専門性の高い教官方という心強い味方がいるので、くじけずがんばりたいと思います。また行事では、商船学科の和気藹々とした雰囲気を生かし、カッターレース大会など盛り上げていき、これからも楽しい高専生活を送っていきたいです。

副校長・事務部長あいさつ

時代の節目を迎えて

副校長
柴田博司

4月から副校長となりました柴田です。令和元年という時代の変わり目に学校運営に携わることになりました。気持ちを引き締めて取り組んでいきたいと考えております。よろしく申し上げます。

今年には令和元年という元号の節目に加えて、富山工業高等専門学校(本郷キャンパス)と富山商船高等専門学校(射水キャンパス)が統合して10周年という節目にもなりました。少子高齢化社会を迎える難しい時期ではありますが、学校の今後のさらなる発展に向け努力していきたいと思っております。特に昨年度から本郷と射水のキャンパスの一体感を高める環境整備も進めてきております。本校の全学生・教職員が一体となって、富山高等専門学校を盛り上げていけたらと思っております。

学生の皆さんには定期試験や学年進級の節目、進路活動の節目など、いろいろと大事な時期があります。漫然と5年間を過ごすことなく、将来計画をもって節目を迎えてもらえればと思っております。

ワンカレッジ化の促進

副校長
高熊哲也

6月に富山工業高専と富山商船高専の統合10周年記念式典を開催し、東京工業大学の益一哉学長をお迎えして、記念講演をしていただきました。これまでの10年を振り返り、今後の10年を展望するよい機会となりました。両キャンパスの連携を進め、有機的な統合体としての富山高等専門学校の構築を一層強固なものにすることが求められます。

昨年度から、学科・キャンパスを超えた交流活動を活性化するために、①混合授業・混合学級の導入、②学科・キャンパスをまたがった授業の展開、③キャンパスウィンドウ(モニターによる相互キャンパスの日常や行事の中継)の設置、④両キャンパスの合同課外活動のためのシャトルバス運行、といった活動に取り組んでいます。初めて試行する内容が多く、課題は山積みですが、目的・意義の明確化、実践の積み重ねが、前進の鍵だと考えています。御理解と御協力を仰ぐ次第です。

新任職員あいさつ

はじめまして、こんにちは。看護師の水木です。今年度より射水キャンパスの保健室で働いております。

前職は病院で看護師として働いていました。学校での業務は未経験ではありますが、これまでの病院勤務で培った医療技術や知識で、皆様の学校生活を健康面からサポートしていけたらと思っています。話しをすることも聞くことも大好きなので、保健室の近くに来たら是非声をかけてください。

皆様の人生の一部分に関われることを嬉しく思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



はじめまして
射水キャンパス
看護師
水木由佳



高専万歳!

副校長
水谷淳之介

「私、高専出身なんです!」企業のイベント会場で担当者と名刺交換をした際、私が高専の教員だとわかるとよくこのように自己紹介される。「私も高専の卒業生ですよ。」と答えると「えっ、そうなんですか。」「はい、鮭教員です。」と意気投合。全国どこの高専を卒業しても、社会に出たら高専出身者はみな兄弟のようなものだ。高専生は社会全体では少数派だが、ものづくりの第一線では決して少数派ではない。

昨年は、本校後援会の森野弘樹会長が和歌山高専OBでサッカー「カターレ富山」の社長、本校同窓会の永守徹会長がバスケットボール「グラウジーズ」の社長と、高専出身者が富山のプロスポーツの双璧を担っていたことになる。高専生の活躍の場はものづくりだけではないのだ。特に本校は工業系だけでなく人文社会系、商船系があり、これら卒業生のネットワークが有機的に機能すれば、同窓会はユニークな組織へと進化するに違いない。

富山高専は統合し10周年を迎えた。現在統合後の卒業生が中心となって、富山高専の新しい同窓会を立ち上げる準備も整いつつある。今、在校している学生が将来どのように社会で活躍し、同窓会はどのように進化するか、わくわくドキドキである。

自分の位置

事務部長
富田和宏

4月より事務部長に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。前勤務地は沖縄高専(名護市辺野古)で、11月末まで蝉が鳴き1月中旬には桜が満開になります。沖縄県北部は、過酷な自然条件に加え、交通機関での移動や生活物資の購買も容易ではありませんが、実家を離れて志を抱く高専学生の姿があります。転動して校内でスマホに没頭する学生さんが多いことに気付きました。ネット環境での対戦ゲームなどでの自分の位置探しは、もったいないと思います。

学生の皆さんは、富山高専に志を抱いたことを思い出し在学中の大切な時間を「いまだから」に振り向けて見ませんか。多くの友人や教職員と話をしましょう。本を読みましょう。図書館に眠る本は、自分の目覚めに繋がります。行動する前から「生意気に思われると損」と思いこまないことが必要です。出る釘は打たれると言われますが、出過ぎた釘は引抜くこともあります。どちらかのキャンパスにいますので、この顔(↑)を見かけたら気軽に声をかけてください。

キャンパスツアー本郷 実習工場

実習工場は、学内全学科の共同利用施設で、旋盤やフライス盤等の基礎的な工作機械から5軸マシニングセンタ等の最新鋭の多機能工作機械を多く取り揃え、工作技術の教育や研究、クラブ活動等のために、機械工作の実習や卒業研究のための実験装置の製作、ロボットコンテストや各種コンテストのための設計製作活動が行われています。

▲旋盤は、素材を回転させてバイトと呼ばれる工具で加工する工作機械の一つで、外丸削り、中ぐり、穴あけ、ねじ切り等の加工が行えます。

▲フライス盤は、回転する主軸にフライスと呼ばれる刃物を取り付けて、固定した素材を削って加工する工作機械です。また、主軸が地面に対して垂直のフライス盤を立フライス盤といい、平面加工や面取加工等に適しています

▲三次元測定機は、プローブと呼ばれる硬質な球体で加工物を点もしくは線で測定して、得られた三次元の座標値を検出します。この検出した値で、加工物の平面度、平行度、直角度、真円度等の幾何学交差を求めることができます。

▲5軸マシニングセンタは、工具の上下、左右、前後の移動と工作物を固定するテーブルの水平、前後の旋回を可能としているため、フロベラ、スクリー等複雑な形状の加工をスピーディーに、かつ精度よく行うことができます。

キャンパスツアー射水 臨海実習場・練習船若潮丸

練習船若潮丸の金山恵美船長。6月1日に一等航海士から着任。出航に際して、船体が岸壁に対して平行を保つておくかどうかをジャイロレベーターで確認。安全に離岸できるように、船内各部に指示を出しています。

▲船内の教室で講義を行う金山船長

▲講義を受ける商船学科4年航海コースの学生達

▲船橋で操舵中

▲船長役の実習中。周囲の状況や船内各部の様子を把握した上で、適時適切に指示を出していきます。

▲臨海実習場は、射水キャンパスから西に3kmほどの、伏木富山港新湊地区(射水市堀江石6番4)に立地しています。商船学科の実験実習やマリンスポーツ関連の課外活動などに利用されています。敷地面積は11,232㎡で、講義室や授業室を有する艇庫、倉庫、研修所、150mの専用岸壁などの施設があります。練習船若潮丸、実習船わかしお3号、実習艇ベガス、実習艇いなみ、救助艇ちどり、全閉型救命艇ジュビターの他、伝馬船、カッター、ヨットを備えています。今回は、6月3日(月)に行われた、商船学科4年航海コースの「救助操船」実習の様子をご紹介します。

コマ大戦に向けて

機械システム工学科 3年 藤丸竜之介

機械システム工学科では、1年生のときから実習工場で旋盤やフライス盤、ボール盤などの操作方法を実習の時間に学びます。実習では優しい職員の方が楽しく教えてくださいます。切削だけでなく、溶接や鋳造、切断や精密測定などいろいろな作業法を学べてとてもおもしろいです。

今回、3学年ではコマ大戦を行いました。今まで学んできた力学を用いてアイデアを出し、CADを使って設計を行い、実習工場の機械を使って、コマを製作しました。高専に入学すれば、自分が思い描いたものを実物に変えることができます!

▲SolidWorksで自分たちのオリジナルコマを設計

▲旋盤で図面通りに加工

▲オリジナルコマが完成!

▲早速、試しに回してみる。うまく回るかな?